

みんなの「声」vol.21

町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。

表紙に登場いただいた阿部さん家族にお話を聞きました。



左上から
樹^{いつき}さん、楓^{ふうか}華^かちゃん（12歳・長女）、義^{よし}隆^{たか}さん
彪^{ひゅう}生^{せい}くん（8歳・長男）、優^{ゆの}乃^の華^かちゃん（6歳・次女）

子育てしやすい環境を

——町の良いところは

自然が多く、海産物が豊富でおいしいところ。

——町に望むことは

子育てしやすい環境づくりと医療の充実をお願いしたい。

子どもたちが雨でも公園のように利用できる(体を動かせる)室内の施設がほしい。

——子どもに望むことは

一期一会を大切にしてほしい。

感謝の気持ちを忘れずに元気いっぱいの子供が成長してほしい。

傍聴席から
ひとつこと

No. 63

人口減少という大きな
問題に力を注いでほしい

おおかわ ようぞう
大川 洋三 さん

東日本大震災から12年になった。この間、当町において昼夜を問わず復旧復興に尽力され、大きな事故もなく完了された町長はじめ職員、議員に対し感謝の言葉しかない。

しかし、震災時当町の人口は18000人ほど、現在は約14000人。これに伴い、町の経済を支える漁業者の減少が著しい。

こうした人口減少を重く受け止め、この年を新しい山田構想への出発点として捉え、漁業及び観光等あらゆる分野に若者が安心して生活できるような大胆なビジョンを持って人口減少という大きな問題に対して力を注いでもらいたい。

近年中高生による町との意見交換会を実施していることに対しては、町の考えを質すということで大変有意義なことと思っている。町としてしっかり受け止めてほしいものだ。

私は女性の社会進出を期待している者として常々考えていることに、女性だけの模擬議会はできないだろうか。初めての試みだと思うがどうだろう。女性の目線から見ると町の現状と将来像、また、長い間の素朴な疑問等あると思う。そういう声を聞く場として前向きに考えてほしい。

今年は選挙の年。町の将来像を描いたプロジェクトを掲げ、町議選に挑む方が出ることを期待している。

発行責任者
議長 昆 暉 雄
◆議会広報編集特別委員会
委員長 菊 地 光 明
副委員長 阿 部 吉 衛
委員 阿 部 龍 一
豊 田 幸 一
横 田 幸 一

